

## 宇和島市NPO活動調書

団 体 名	十本松峠の整備と復活の会
活 動 内 容	(4) 観光の振興を図る活動ほか
事 務 局 住 所	〒799-3703 宇和島市吉田町東小路甲12
電 話 番 号	090-6282-0323
メールアドレス	

### 1. 活 動 内 容

平成30年3月に設立し、設立時に3つの目標を掲げました。

1. 藩政期に作られた峠道を蘇らせて、吉田町と三間町の魅力を高め、二町の連携を推進し、活性化の一助にしたい。
  2. 健康志向の今、市民の皆様に峠道を散策し、健康的な生活を過ごして頂きたい。
  3. 近い将来、南海トラフ地震が予想され、峠道を避難道に活用して頂きたい。
- その目標達成のため日々峠道の整備に努めています。峠道、山の整備により、太陽の光が、山ツツジ、杉、檜に届き、山全体が明るくなりました。沢山の山ツツジが咲き、杉・檜の山林の地主さんや散策に訪れた市民の皆様に大変喜ばれています。

### 2. 活 動 実 例

※直近の活動実績及び今後の活動予定等

「えひめ南予さすな博」が令和4年4月～12月に行われ、以下2件の行事が連携イベントとして、「旧庄屋毛利家を守る会」と共同主催で参加しました。

- ①十本松峠（オンツツジ満開）の清掃活動の実施。（令和4年4月16日）  
愛媛県宇和島地方局、宇和島市役所、伊予銀行、宇和島社会福祉協議会、宇和島NPOセンター、北宇和高校三間分校、宇和島市民の方々の御協力により、約80名の方々が参加されました。
- ②11月3日の「吉田秋祭神幸行事」（愛媛県指定無形民俗文化財）見学会  
藩政期より、毎年11月3日に行われている吉田秋祭の「おねり行列」を、吉田藩であった三間町・鬼北町の多くの人々が昭和30年代まで、吉田・三間街道（十本松峠道）を越えて、「おねり行列」見学に行かれていました。その再現イベントで、約25名の方々が参加されました。

### 3. 団 体 P R

「広報うわじま」（昨年12月号）裏表紙の宇和島名鑑に、「十本松峠の整備と復活の会」を取り上げて頂きました。今後とも、「歴史と文化・健康と癒しの道」として、宇和島市民の皆様に発信活動を、続けて行きたいと考えております。

現在、宇和島NPOセンター様の御協力により、「ムラサキハゲ」を整備しています。吉田町にお住まいの50才以上の方々ならば、「馬の背・ムラサキハゲ・十本松峠」と聞くと何とも言えない「ウキウキとした特別な気持ち」になります。

幼稚園（保育園）・小学校と成長に伴って、両親・先生に連れて行かれた遊び場所、遠足に行った思い出が心に深く残っております。その場所を整備、散策に利用して頂き、皆様の健康増進の一助になればと考えております。